

FASID
Brown Bag Lunch Seminar

『開発協力とコンサルタントの役割』

ECFA事務局
専務理事 高梨 寿

ECFAとは？



コンサルタントの生成・発展

■ 欧米諸国

- 歴史的に軍隊のMilitary Engineerからスタート(民間はCivil Engineer)
- 19世紀初頭各国にInstitute of Engineersの技術士協会が誕生(仏、独、英、米等)
- 業務内容・仕事の仕方で海外と国内の差ない。公共事業では政府がコンサルタントに委託するシステム確立(3者構造)。海外進出の障害は少ない。

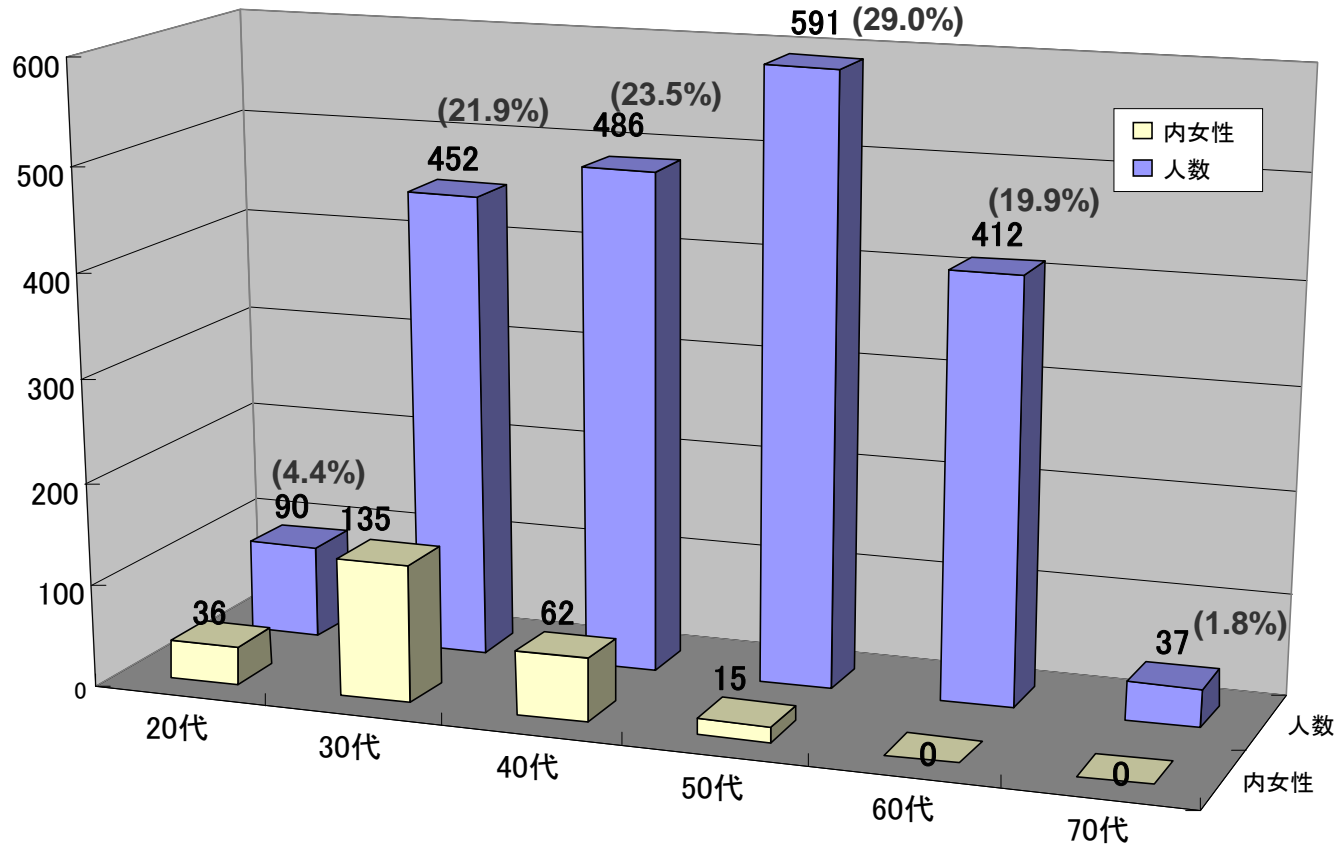
■ 日本

- 戦前・日本工営が朝鮮半島の電力開発に従事
- 戦後・コンサルタント業が成立
 - 三祐コンサルタンツ(愛知用水公団)、東電設計(東京電力)、ニュージェック(関西電力)、西日本技術(九州電力)、ユニコ(三井東圧等)、八千代エンジ(鹿島建設)等
 - 独立系: JICA OB、JICA OB、国際機関(UN、WB) OB等
- 業務内容と仕事の仕方は海外と国内で大きく違い、国内ではコンサルタントは政府の下請け的存在(2者構造)、海外進出の障害は大きい。


ECFA(海外コンサルティング企業協会)とは

- **1964年創設**
- **会員:開発コンサルタント会社70社(賛助会員:広島大学、立命館大学)、約3,000人**
- **活動:**
 - **ODAの質の改善**
 - ODAの改善提案(円借款の迅速化、無償事業の改善等)
 - 政府・援助実施機関・経団連等との意見交換
 - JICAとの分科会(契約・精算制度、TOR、人材の養成等)
 - **プロジェクトの発掘・形成**
 - **研修活動**
 - 「キャピルの計画と評価手法」
 - 「財務・経済分析の手法」
 - Project Cycle Management (PCM)、等
 - **広報**
 - “グローバルフェスタJapan2009”

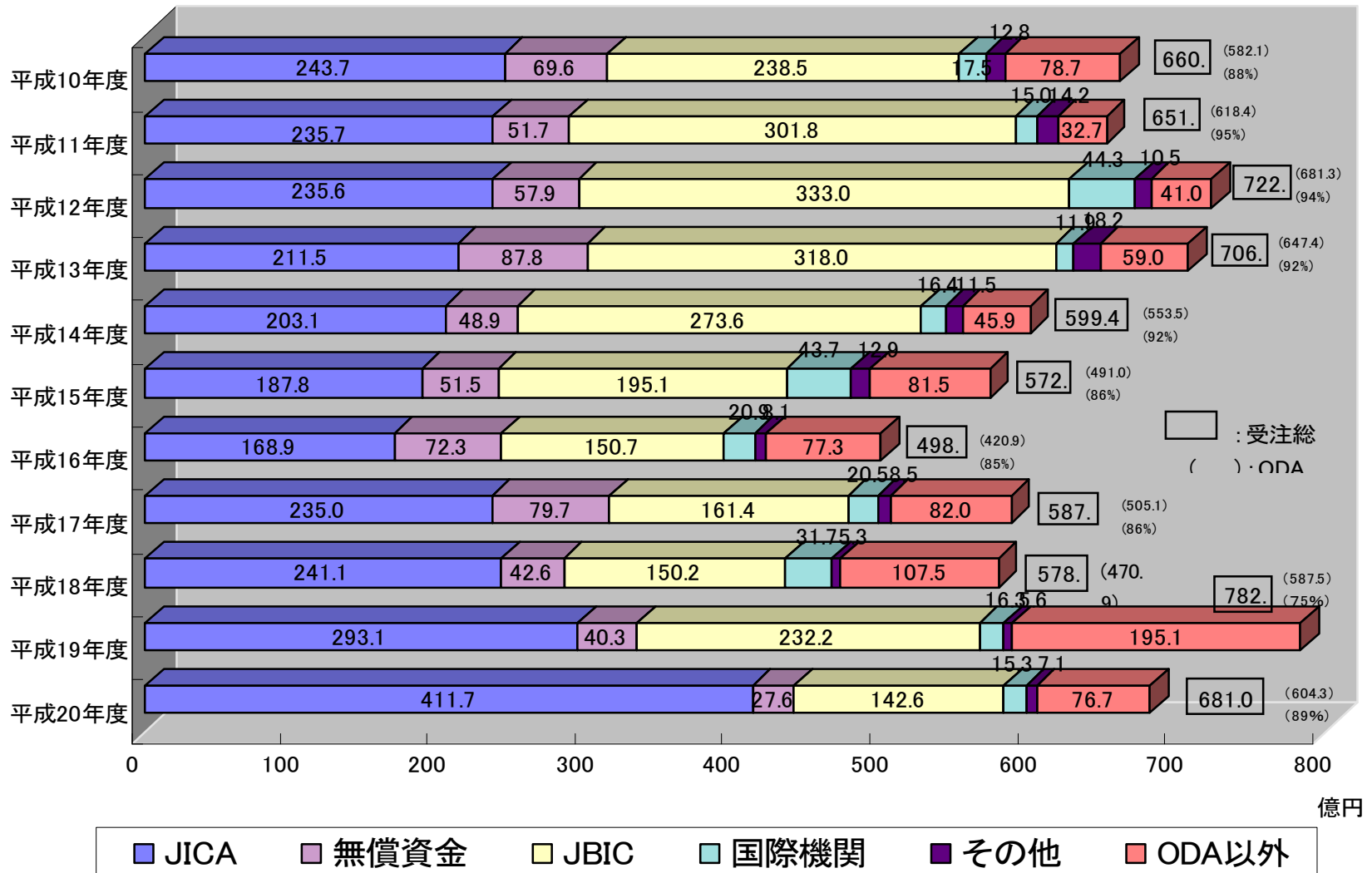
<ECFA会員企業の技術者の年齢別構成>




コンサルタントの市場とは？



海外コンサルティング業務資金源別市場の推移(H10-H20)



ODAとコンサルタントの業務



開発コンサルタントとは

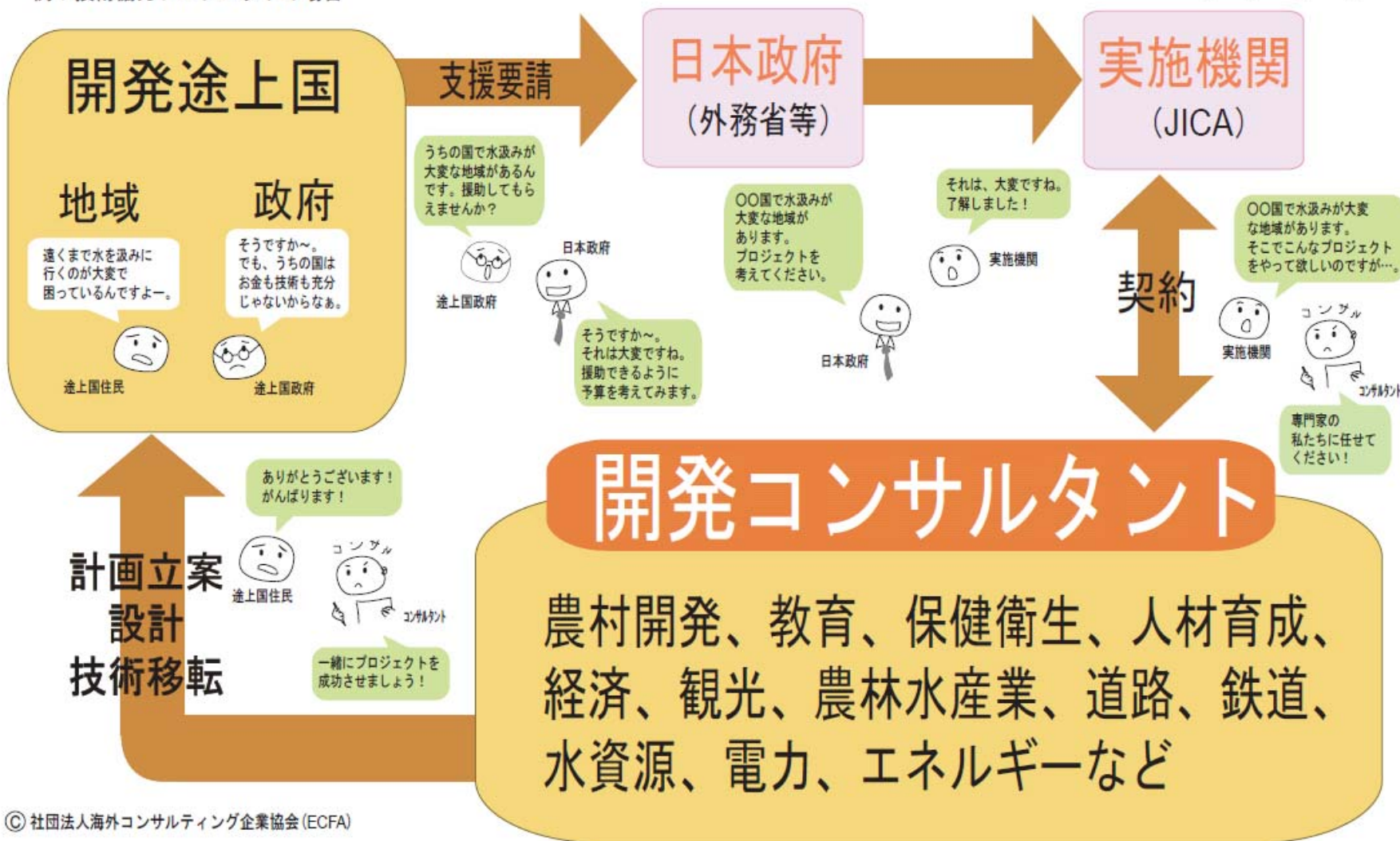
～実際のお仕事～

- **現状の把握:**
文献調査、現地調査(現場視察、聞き取り、アンケート調査、参加型調査、ステークホルダー協議等)
- **現状の分析:**
問題点・課題の抽出、原因・背景の考察、利用できる資源の抽出、関係者間の利害関係の分析、等
- **対応策の提案、実践:**
改善計画・ソリューションの策定、適用技術・ツールなどの提案、政策提言、技術移転
- **カウンターパートとの協働による技術移転**

開発コンサルタントとは



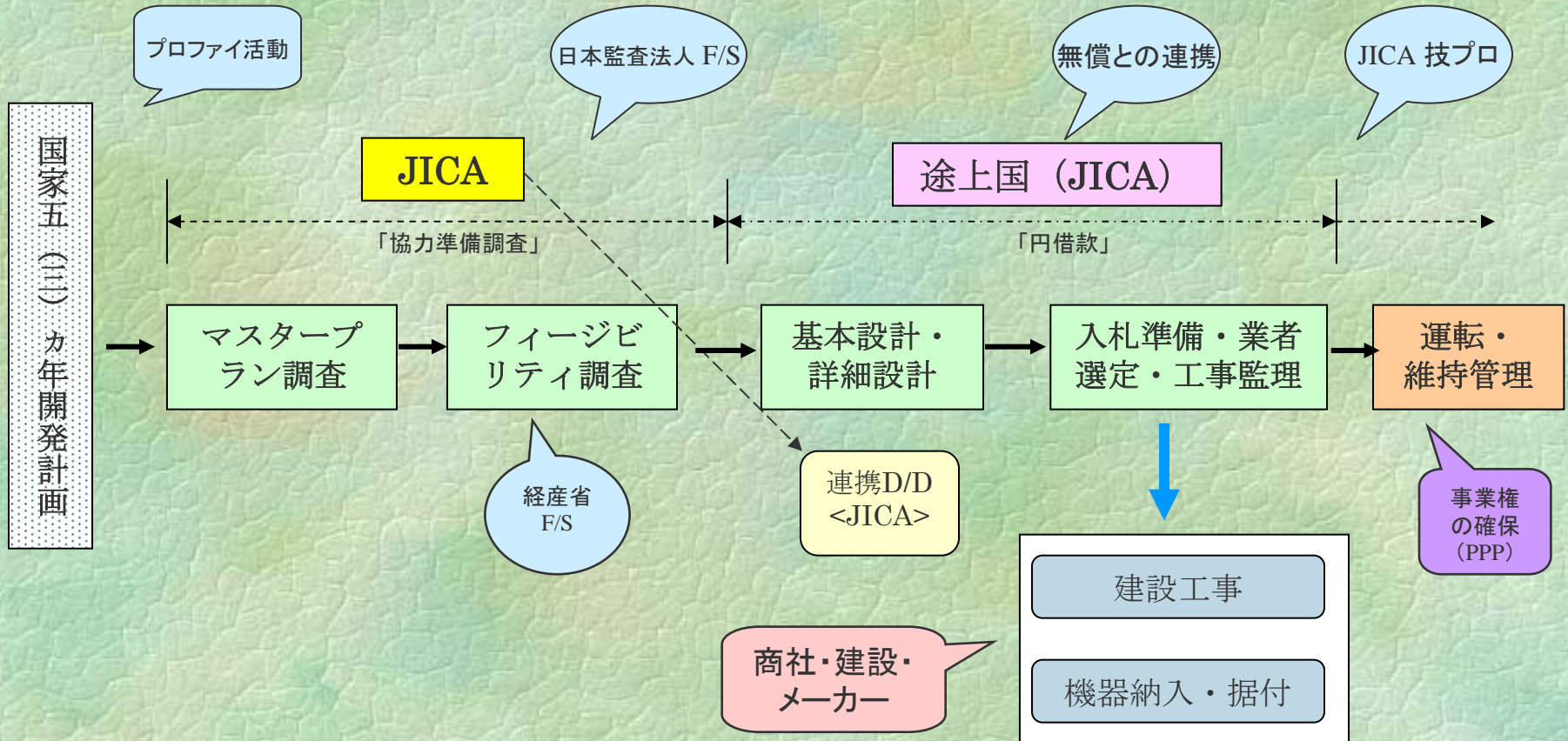
例：技術協力プロジェクトの場合



© 社団法人海外コンサルティング企業協会 (ECFA)

出典：<http://www.ecfa.or.jp/japanese/act-pr/pr-event/hibiya06/gipuro.pdf>, 2008年11月4日アクセス

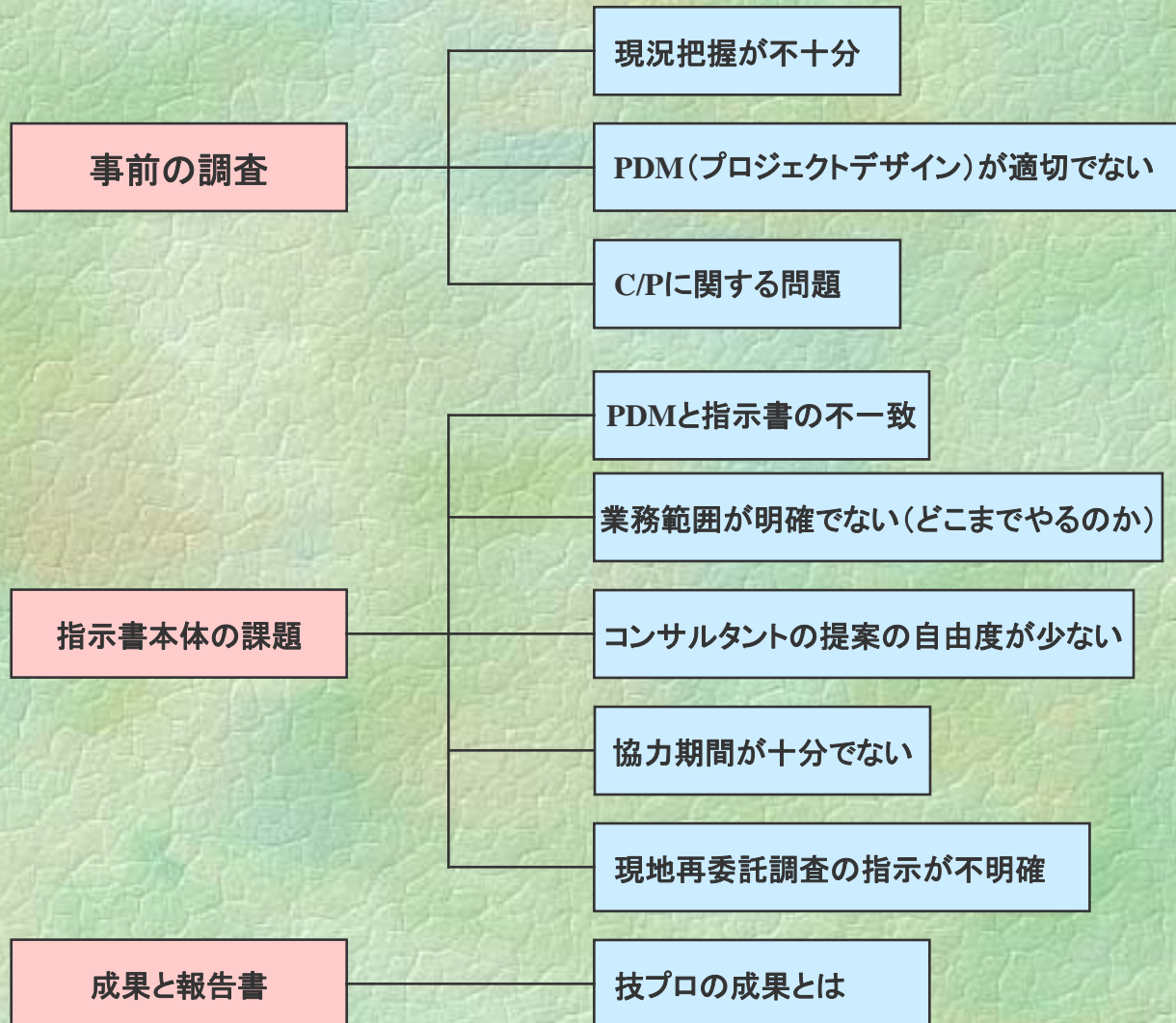
コンサルティング業務の内容と展開



技術協力とコンサルタント



技術協力プロジェクトにおける業務指示書の課題



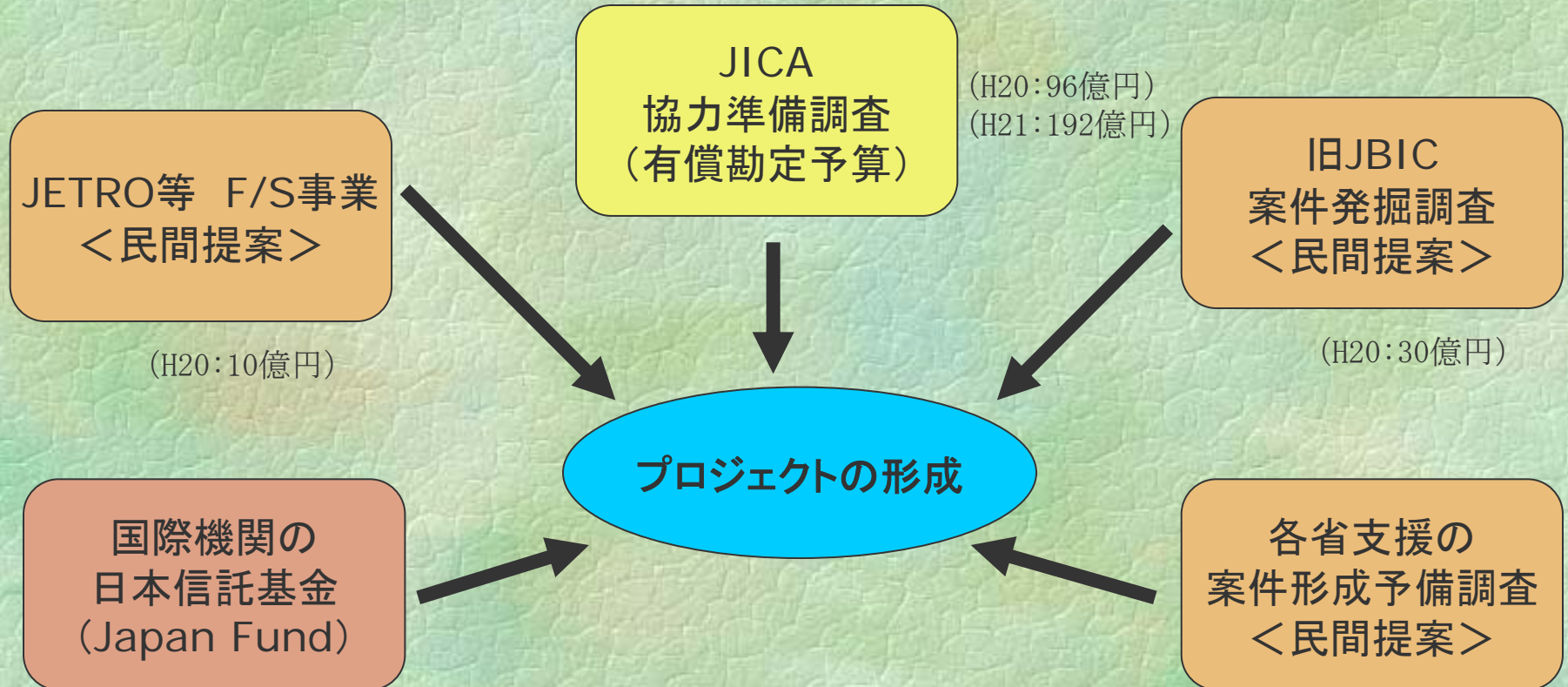
技術協力プロジェクトの課題

- 技プロの目標設定、達成方法の不透明さ
- 途上国の期待している日本の支援とは
- 現地側の能力のアセスメント
- 業務に合った適切な期間の確保
- 技術移転の評価の難しさ
- 技プロの成果とは……

有償資金協力とコンサルタント



民間提案に係る既存のプロジェクト形成事業



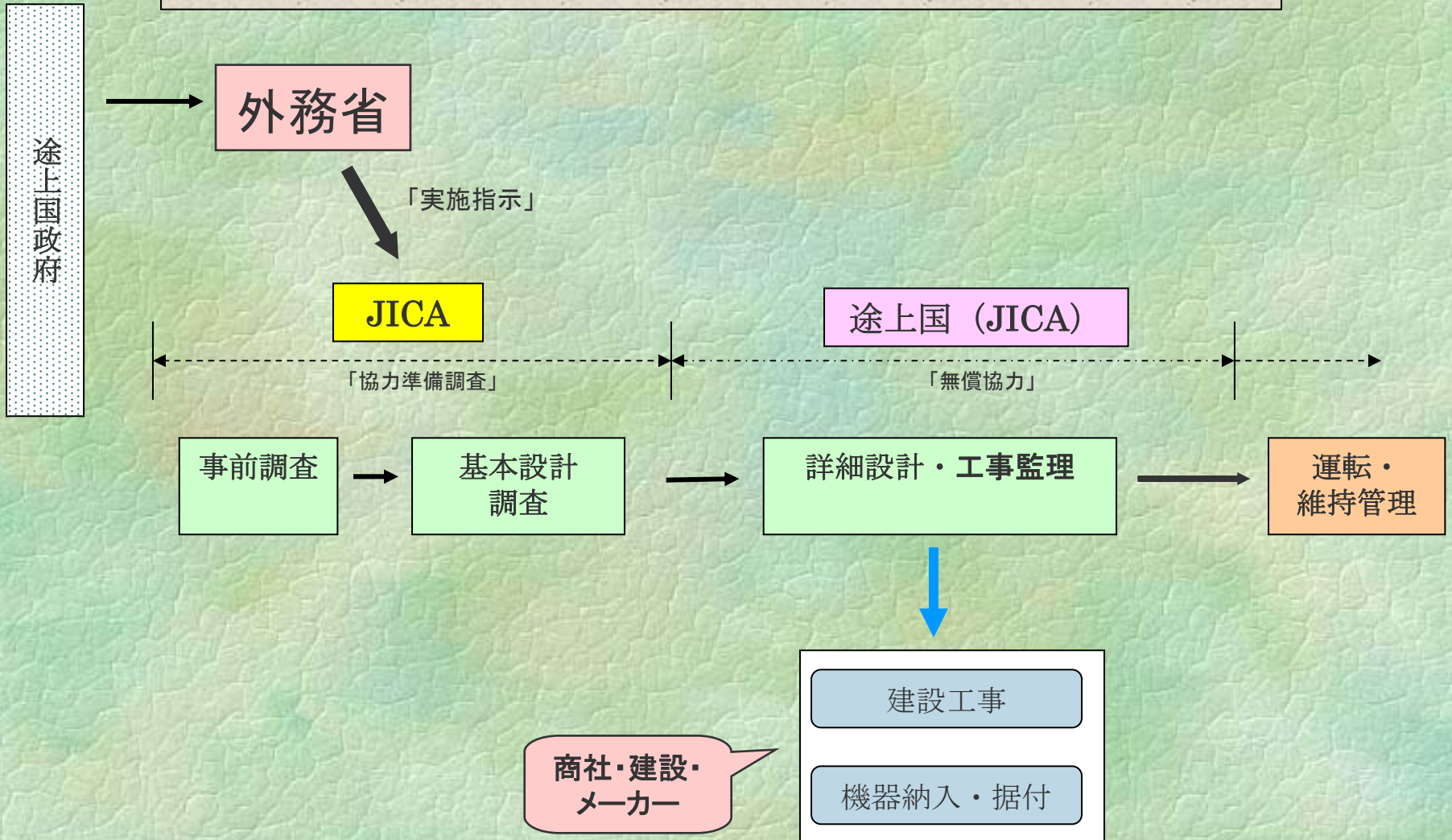
世銀：2000-08 PHRD600億円・SDF350億円、
ADB:2000-08 JFPR360億円・ACEF100億円、
EBRD：SEI5億円、IDB:JCTS40億円)

有償資金協力(円借款)の課題

- ・FSから工事着工まで平均的に7年間
- ・迅速化(コンサル選定に1年かかる。)
- ・土地収用(工事が始められない。)
- ・補償・代替地確保(住民折衝で着工できない)
- ・現地側予算の確保(現地負担工事が進まない)
- ・、等

無償資金協力とコンサルタント

無償事業のコンサルティング業務



無償事業の課題

- 「一括請負」のため民間のリスク負担が大きい(片務契約)
- 「予備費」がない(特にPhysical contingency)
- 事前調査が不十分
- 設計変更手続きが複雑・時間がかかる
- 工期の柔軟化

「環境社会配慮ガイドライン」

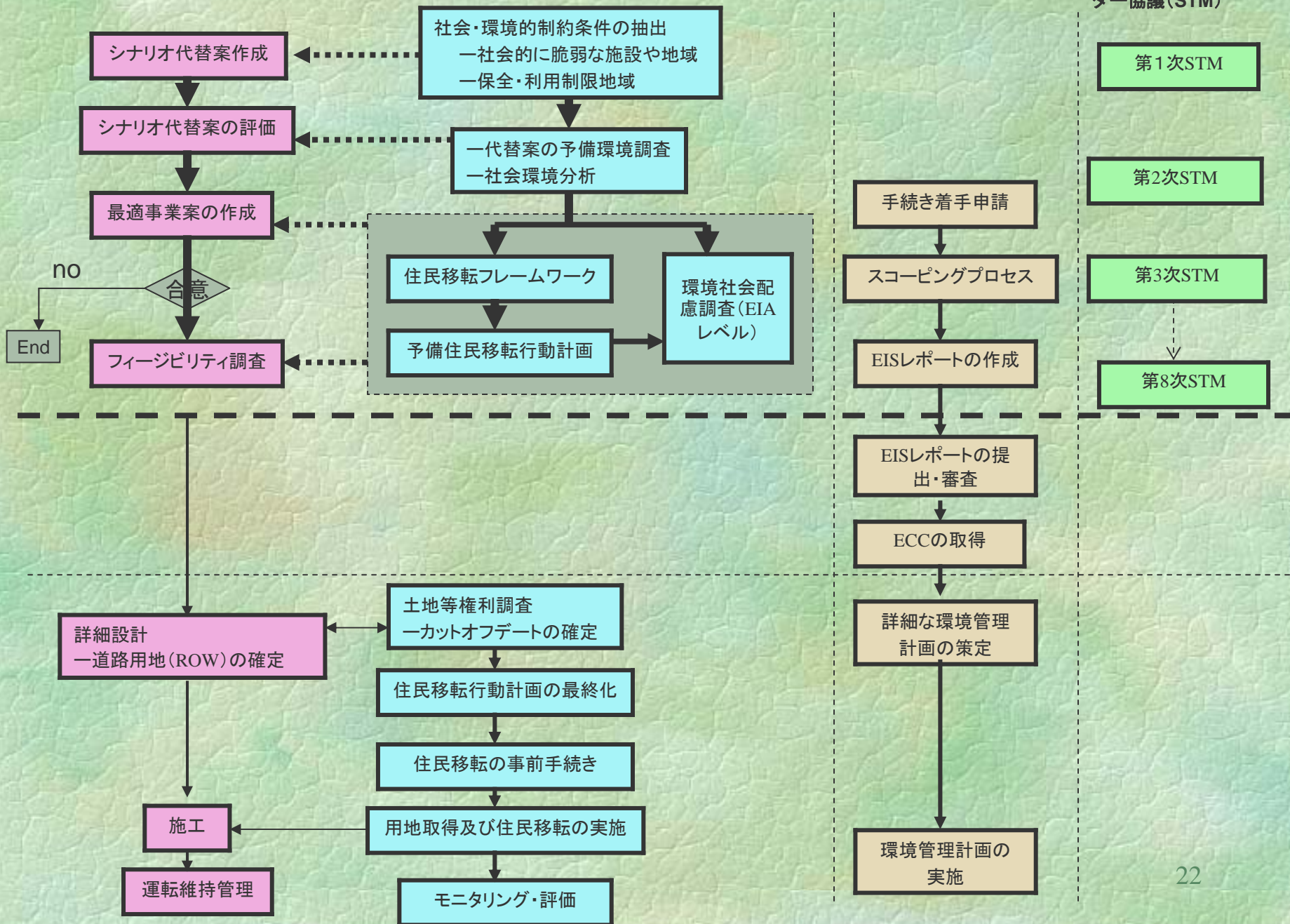
環境社会配慮調査のフレームワーク

環境社会配慮に関する実施事項

現地EISプロセス

ステークホルダー協議 (STM)

主要調査フロー



ステークホルダー協議の様子

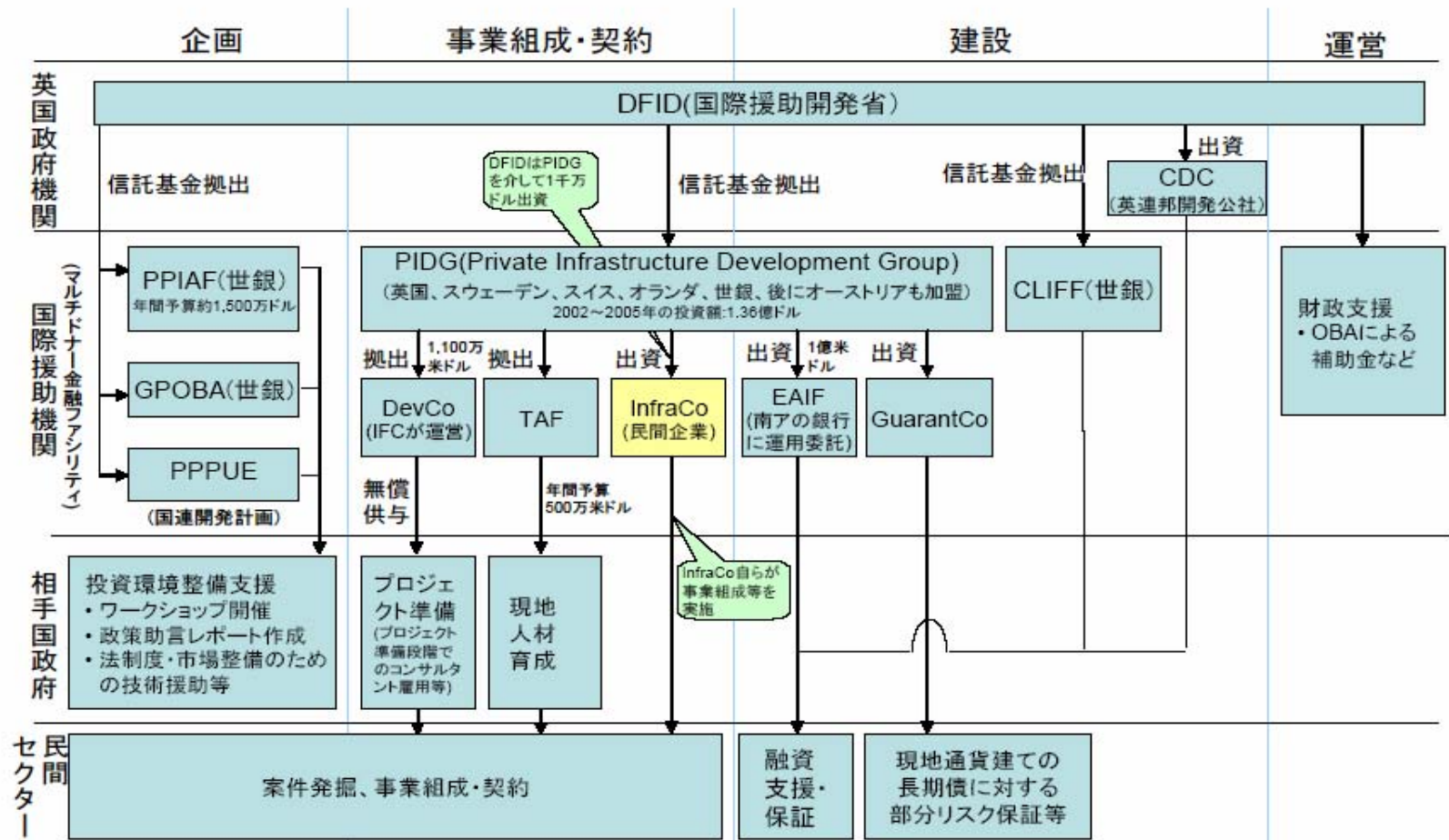


途上国でのEIA実施上の課題

- 政府機関職員のEIAの知識不足
- 環境関連法の実施細則の不備
- 地形図の整備が遅れている(eg.戦前や植民地時代のもの)
- 各種自然データの不足(降水量、地質、水質、植生、河川の流量、地震等)
- データ収集技能の遅れ(eg.水質・大気検査、降水量等)
- 現地側の大きな資金負担、専門人材問題

ODAにおける戦略性と国益





GPOBA : Global Partnership for Output-Based Aid

PPPUE : Public-Private Partnership for the Urban Environment

TAF : Technical Assistance Facility

EAIF : Emerging Africa Infrastructure Fund

CLIFF : Community-Led Infrastructure

Finance Facility

出典: JICA「途上国の開発事業における官民パートナーシップ導入支援に関する基礎研究」2005年3月、DFID web、PIDG web、InfraCo webに基づき作成

図-4 インフラ PPP における英国政府の支援スキーム

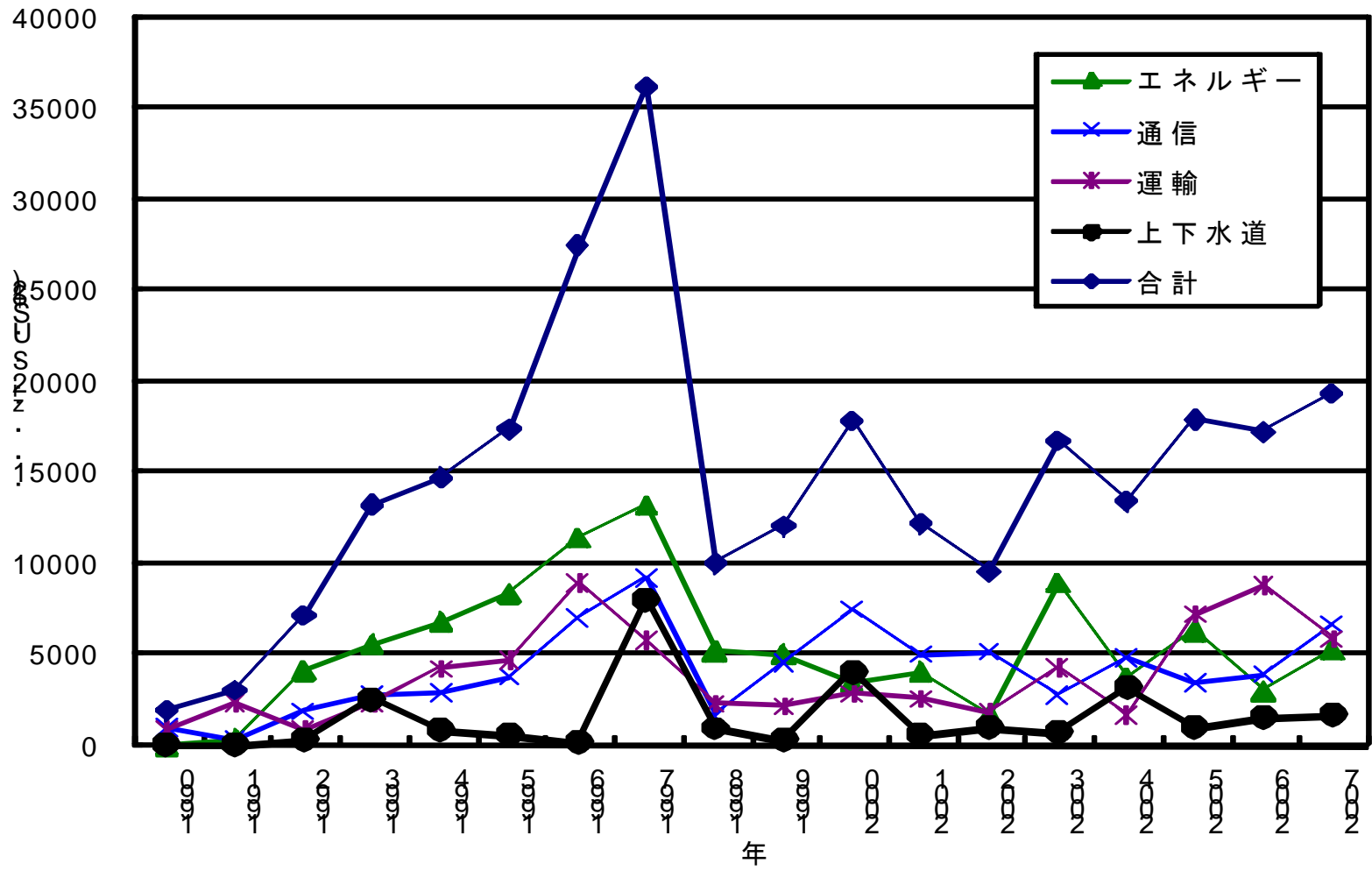
ODAにおける 戦略性・国益配慮の強化の方策

- 日本の民間イニシアティブを支援する「戦略性」の再度確認(政府・援助機関・民間企業)
- 金融収縮の中、途上国の民間事業を支援する円借款の新たな市場強化スキーム(第4のスキーム)の創設
- 官民連携プロジェクトの発掘形成調査支援(例 有償勘定技術支援費)の強化
- オールジャパンの異業種連合で巻き返し
- プロジェクトベースでの援助機関(JICA)関与の強化
- OECD/ECG向けのSpecial Teamの設置

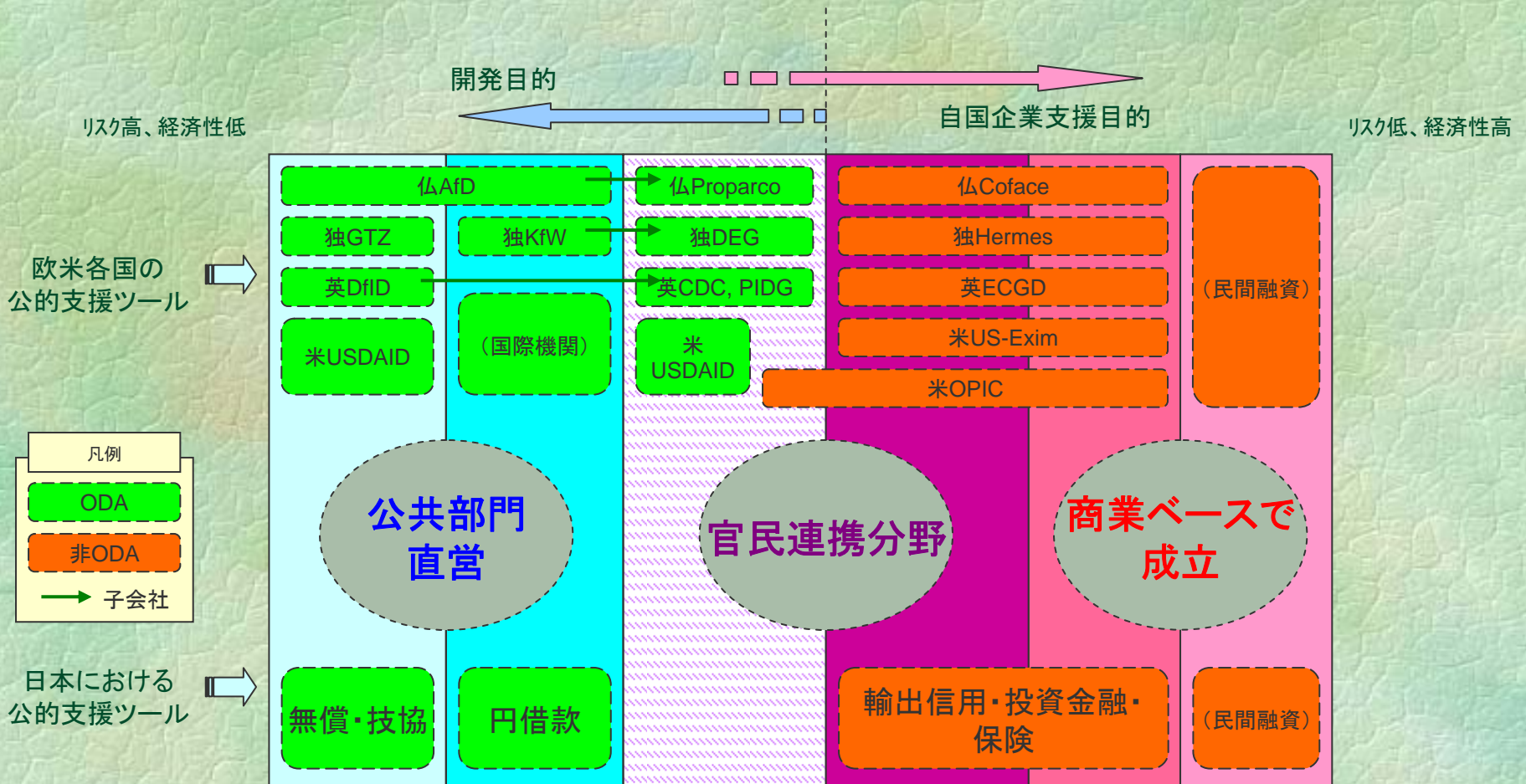
官民連携 (PPP)



アジア地域のインフラプロジェクト整備の推移(世銀データ)



欧米諸国による対応



コンサルタントのキャリアパス



キャリアパスの例

～さまざまな道のり～

大卒	5年			10年		15年	
社会学	マスコミ	IDEAS*1	修士 (経済・社会学)	団体 (途上国支援に係る調査研究)		国連機関	★ 企業A
外国語学	コンサルタント会社 (海外営業)			修士 (医科学)	団体 (研究支援)	★ 企業B	
教育学	JOCV*2	ゼネコン (国際事業)	JICA		GRIPS*3	★ 企業C	
国際開発学	修士 (教育学)	シンクタンク	JOCV	★ 企業D			
農学	商社	団体・NGO	修士 (教育学)	NGO	★ 企業E		
経済学	修士 (国際協力学)	修士 (経済社会学)	コンサル タント	博士 (国際協力学)	★ 企業F		

*1: アジア経済研究所開発スクール

*2: 政策研究大学院大学

*3: 青年海外協力隊

コンサルタントに求められる能力

●人間力	・倫理観、 ・自己責任、 ・高い志と忍耐力、 ・チーム力	
●専門技術力	・専門知識、 ・洞察力 ・総合的判断、 ・自己研鑽	
●業務遂行力	・企画提案力	・想像力 ・幅広い視野 ・挑戦の気概
	・マネジメント力	・管理能力 ・リーダーシップ ・後進の指導育成
	・コミュニケーション力	・交渉力、折衝力 ・コミュニケーション力

どうも有難うございました！



(社)海外コンサルティング企業協会